



博多まちづくり推進協議会

はかたんだより

Vol. 01
創刊号
2009



はかたんウォーク実施しました！

(10/1~11/15)

博多のまちはビジネスを中心とするまちで、オフィスビルなどの業務施設が殆どでにぎわいに乏しくなっています。そのような博多がいつもにぎわいと期待感があり、住民やオフィスワーカーが愛着を感じ、また広域から来街者をひきつける魅力を持ったまちになるように、今回のはかたんウォークでは、博多の魅力を楽しみながら広く多くの人に知ってもらうための取り組みを実施しました。

昨年は、「安心・快適に通行できる歩行者空間の確保」を目的とした“歩行者・自転車の分離”や“第2タクシープール”“通り名看板の設置”など、ハード面を中心とした取り組みでしたが、今年は「回遊性の向上と周辺地域との連携」を目的に“まち歩きマップの作成”や“スタンプラリー”“フォトコンテスト”“灯明イベント”“オープンカフェ”など、ソフト面を中心とした取り組みを実施しました。

博多まち歩きマップ

幅広い層に楽しんでもらえるように、定番の「歴史探訪コース」だけでなく、「スイーツパン巡りコース」や「アート探訪コース」など7つのコースを設定。また、博多のOLを中心とした企画提言チーム「Hakatan OL Club」を発足し、同クラブが推薦する“おすすめスポット”をマップ上で随所に紹介しました。マップは全部で96,000部を作成、まちではマップを片手に散策する人の姿も多く見かけられました。また、新聞や情報誌等、多くのメディアでも紹介していただきました。

博多秋博スタンプラリー (10/1~11/15)

例年秋に博多部においてスタンプラリーをしていた「博多遊学プロジェクト」と共同で開催。従来からの博多部でのスタンプポイントに加え、当協議会の活動エリア内にある「住吉神社」「楽水園」「ハイアット・リージェンシー・福岡」「西日本シティ銀行本店」の4箇所にスタンプポイントを新設、博多部との連携、回遊性向上に繋がる取り組みができました。

博多まち歩きフォトコンテスト (10/1~10/31)

カメラメーカーや家電量販店から商品協賛を得て実施。170人から392作品の応募を頂きました。入賞、入選作品については、12月1日(火)~14日(月)の間は福岡空港第3ターミナル1階ロビー、12月21日(月)~25日(金)の間は福岡市役所1階ロビー、1月6日(水)~22日(金)の間は西日本シティ銀行本店ロビーで展示する予定です。

灯明イベント (10/17)

大博通り沿いと出来町公園にて、第15回「博多灯明ウォッチング」と同時開催しました。灯明は「博多灯明ウォッチング」で使用しているものと同じものを使用、出来町公園の図柄については、福岡アジア美術館で開催された「福岡アジア美術トリエンナーレ」の参加アーティストチュウ・チュンリン氏により作成してもらいました。今回の取り組みにより、博多部および福岡アジア美術館との具体的な連携の第一歩が印せました。



オープンカフェ (10/15~10/18)



昨年実施した「はかた駅前通り」でのテーブルやイスの設置に加え、本年度はビル敷地内3箇所において、カレーやバーガーなどの移動販売車両を誘致しました。移動販売車両のおしゃれな外観と、テーブル、イスの利用増加により「はかた駅前通り」を雰囲気良く演出することができました。販売も好調で、開催初日には販売開始後90分で売切れる店も出ました。

We Love 天神協議会との連携

今年は、天神地区のまちづくり団体「We Love 天神協議会」と“公共交通機関利用促進ポスター”や“天神・博多のまち歩きマップ”を共同で作成。天神地区と連携事業にも取り組むことができました。今後も、天神地区との連携を強化により、両エリアのポテンシャルをより高める事業に取り組んでいきたいと思えます。

その他

昨年に引き続き、レンタサイクル (10/1~11/15) やベロタクシー (10/1~11/15) の土日祝日、博多ハロウィンパレード (10/31) も実施。「回遊性の向上」や“にぎわい創出”に貢献することができました。





各部会からのお知らせ

こんな活動しています。

マネジメント部会

MANAGEMENT

広告事業展開中！



▲ 2009年1月（博多駅正面バス停付近）

みなさま、耳より情報です！現在、協議会では「博多駅工事用仮囲い看板」と「大博通りストリートバナー」による、民間企業のPRが可能なエリアマネジメント広告事業を展開しています。通常、道路空間では民間企業のデザインなどが入った広告は掲出が出来ませんが、国交省の規制緩和により「得られた収益をまちづくり活動に充てる」ことを条件に実施が可能となったものです。協議会の自主財源確保のためにも重要であり、マネジメント部会で検討を進めてきました。

媒体費はいずれも1箇月で、仮囲い看板は20万円、ストリートバナーは30万円！詳しくは、マネジメント部会事務局（JR九州：092-474-7243）までご連絡ください。※媒体費は2009年10月31日現在です。

プランニング部会

PLANNING

まちづくりシンポジウムにて 博多まちづくりガイドラインの素案を発表！

プランニング部会では、今後の博多のまちづくりの方針や方策を示す「博多まちづくりガイドライン」の策定に取り組んでおりますが、去る9月9日にガイドライン素案の発表会を開催しました。



素案では、博多のまちの将来像とともに、「にぎわい・回遊」「交通」「歴史・文化」「環境・緑化」「安全・安心」という5つのテーマに沿った、まちづくりの方針と方策、さらに、博多のまちの骨格を形成する主軸についての具体的な方針と方策などを打ち出しています。また、素案発表に併せて、札幌・名古屋・大阪の各拠点駅周辺でまちづくりに取り組む方々を招き、活動の紹介と意見交換を行いました。250名を超える方々がシンポジウムに参加され、これから博多が迎える転機をどう活かしていくべきかを考える貴重な機会となりました。

会員の皆様のまちへの思いを織り込みながら、一步一步丁寧に時間をかけて、この素案までたどり着きました。シンポジウムで頂いたご意見やアドバイス、さらに発表会後の募集で寄せられた数多くのご意見等を踏まえながら素案を磨き上げ、年内に策定する予定です。ガイドライン策定後は、博多のまちの将来像の実現を目指して、さらに活動を充実、強化してまいります。皆様の一層の応援とご協力をお願いいたします。

アクション部会

ACTION

博多通り名プロジェクト！



協議会では昨年より博多通り名プロジェクトをスタートさせました。住む人、働く人には、通りへの愛着を持ってもらう、そして訪れる人にはわかりやすい案内が出来るようにするのが目的です。2011年春のプレート設置の実現を目標に今年も活動を継続しています。7月から九州デザイナー学院の学生さんたちとワークショップを開催、9月にはチームに分かれてプレゼンテーションをしていただきました。プレゼンでは名前だけでなくデザインまで提案していただいたチームもありました。これを参考にしながら、今後最終的な協議会案を作成し、出来るだけ多くの通りに名前をつけたいと考えています。また協議会の独りよがりにならないように、同時進行の形で、行政で公称化のための仕組みづくりの整備をすすめてもらっています。最終的には年度内に名前を決定し、随時設置していければと考えています。将来的に通りに名前が定着し地域の人人々に愛されるようになっていくことを願っています。

クリーンデイ！やっています！



▲ 大博通り清掃活動の様子



▲ 放置自転車対策

毎月の第3木曜日の朝8時30分に駅前に集合し、はかた駅前通り、大博通り、住吉通り、筑紫口の4チームに分かれての清掃活動「クリーンデイ」もすっかりと定着しました。参加者も確実にふえてきています。また清掃だけでなく、放置自転車対策や、路上違反広告撤去にも力をいれ、協議会会員の登録者も拡大しています。9月と10月には西日本シティ銀行さんが合併5周年ということで多数参加され、大いに盛り上がりしました。また、協議会の統一ジャンパーが夏には暑過ぎるという声が上がりに、来年には夏用をつくるよう、現在マネジメント部会で検討されています。

「聞いたかけん」で市長と懇談！



市長が市民のなかに入っていき、膝を交え生の声を聞くという企画に応募し、われわれの協議会が選ばれて、6月に事務局メンバーが懇談会に出席しました。趣旨としては、陳情するということではなく、まちづくりの観点から博多駅周辺のさまざまな問題点を指摘するというものでした。大きなことから小さなことまで数多く話をいたしました。その中でこれまでも自治会の方々から度々云われていた街灯の老朽化への対応など、行政と協議会が今後一体となって取り組んでいくことを確認しました。

他都市の先進事例を紹介!

パリ・レンタサイクル“ヴェリブ (Vélib’)” ~環境にやさしいレンタサイクルシステムの紹介~

自 転車は環境負荷が少なく、健康面にも良く、近年ではサイクリングがブームになるなど市民の足として見直されています。特に、福岡市の都心部は勾配が少なく、利用者にとって走りやすい環境が整っています。九州・アジアの玄関口である博多駅地区には、多くの来街者が訪れます。来街者にとって、レンタサイクルは、公共交通機関と徒歩との中間的な移動手段としての活用が期待されます。世界的に最も有名な例は、2007年にパリ市で始まったヴェリブ (Vélib’) であり、その概要について紹介します。

パリ市のレンタサイクル“ヴェリブ”

フランスのパリ市では、自動車交通による渋滞が慢性的に発生し、公害問題に悩まされてきました。2001年に当選したベルトラン・ドラノエ市長は、トラム新路線の敷設、バス・タクシー専用レーンの設置、夜行バスの郊外運行など、公共交通利用の促進や様々な渋滞緩和策を行ってきました。その最も代表的なものが、レンタサイクルシステム・ヴェリブ (Vélib’) です。



ヴェリブ (Vélib’) は、パリ市内のおよそ 1,400 箇所のサイクルステーションに、2 万台ものレンタサイクルを配置しています。車体の色はグレーで、形としてはママチャリに近いのが特徴的です。また、盗難防止や頑丈な作りとするために、自転車重量は 20 kg を超えています。

ヴェリブの端末ポルヌ



サイクルステーションにはポルヌと呼ばれる端末があり、その端末で利用者は登録、貸出、返却、近隣ステーションの空き状況の確認などを行うことができます。パリ市民だけではなく、クレジットカードを持ってさえいれば誰でも利用可能で、フランス語の他、英語、スペイン語、ドイツ語などにも対応しています。

料金は、1 年定期、1 週間定期、1 日券があります。1 日券は、1 ユーロで 30 分以内の利用となっており、自転車を一度駐輪場へ返せば、何度でも利用可能です。しかし、30 分を超えると延長料金がかかります。

レンタサイクルの整備、費用

パリ市は、レンタサイクルシステム (Vélib’) を整備し、自転車利用を推奨していますが、市当局の負担はありません。それというのも、システムの運営・整備・管理は、民間の大手広告代理店である JC ドゥコー社が行っているからです。屋外広告物のパリ市内の路上広告設備を管理する権利を JC ドゥコー社に与えることと引き換えに、整備・管理に関する費用を負担することなくレンタサイクルを導入することが出来ました。

自転車利用の課題

パリでは、自転車は車道を走ることが義務付けられています。ヴェリブ (Vélib’) の導入前は、自転車利用者にとって、安全、快適に通行できる走行空間は整っていなかったため、自転車の普及も進みませんでした。

実際に、市内を自転車で走行すると、市内の

ほとんどの速度制限は 50 km/h で、自動車の走行速度も速く、危険に感じました。しかし、2007 年のヴェリブ (Vélib’) 導入以降は、自転車走行



レーンが整備されるなど、走行しやすい環境も徐々に整いつつあります。パリで自転車が普及

した理由として、レンタサイクルによる自転車の提供ということだけではなく、走行空間の整備も同時に進められた事が挙げられます。

需要と供給の不均衡

通勤や通学などの利用の多い時間帯は、自転車がすべて出払ってしまっていて借りられない、逆に、返却先が満車のため返却できないといった状況が生じます。特に、パリ市内は勾配のきつい場所があり、坂上でレンタサイクルを借り、坂下でレンタサイクルを返却する利用者が多くいます。そのため、坂上のステーションでは空車になりやすく、坂下のステーションは既に埋まっていて返却出来ないといったことになりやすく、自転車の溜まりやすいステーションから需要の大きいステーションに、トラックで輸送するなどして対策を講じています。

福岡市での導入の可能性

パリの屋外広告物に関する規制は日本より強く、屋外広告物による価値が日本よりも高くなっています。ヴェリブ (Vélib’) の管理、運営を担う広告代理店 JC ドゥコー社も、広告価値が高いゆえに、このシステムを運行することが成り立つように感じます。福岡市で導入する場合は、例えば、景観規制を強化し、屋外広告物の価値を高めるなどもう一工夫必要ではないでしょうか。

(財)福岡アジア都市研究所：兼子 慎一郎

会員さん紹介

Member introduction



きれいにしたい。あしたのために。

Sanikleen 株式会社 サニクリーン九州

1967年の創業以来、マット・モップ・浄水器・空気清浄機・トイレット商品等の環境衛生商品やユニフォームのレンタル・販売、清掃や害虫防除等の衛生管理サービスなど、一般家庭から会社店舗の「清潔・快適環境づくり」のパートナー企業を目指し、幅広い事業・サービスを行っています。「お客様の満足を徹底して追求する」を基本方針に、お客様と接する社員教育・地域貢献活動に力を入れています。

(株) サニクリーン九州 / 本社所在地 〒812-0897 福岡市博多区半道橋 1-17-41 TEL092-474-0082

まちづくりへのメッセージ



弊社は博多駅地区に事業所拠点はありますが、博多駅地区をはじめ弊社事業の営みを支えていただいている地域へのご恩返しができる機会を常々考えていた折り、協議会の存在を知りました。当初は清掃備品のご提供程度でもできればという考えでしたが、会員としてアクション部会の活動に参画させていただきました。今のところ部会清掃チームのようになっていますが、今後は異分野へも積極的に参画し、貢献したいと考えています。

次号会員募集!!

このコーナーでは、数多くの会員さんを紹介していきたいと思っています。掲載をご希望の会員さんは、是非、事務局 (JR 九州 : 092-474-7243) までご連絡ください。次号の発行予定は 2 月頃となっております。自薦他薦問いませんので、どしどし応募してください。

冬期イルミネーション事業

冬のファンタジー・はかた'10

本協議会の冬のイルミネーション事業は、「はかた駅周辺及び駅前通り発展協議会」が実施していたものを継承してスタートしました。博多駅周辺で行われているイルミネーション事業を今年度から統一しました。その歴史は、1989年から続く「博多駅周辺発展会」による大博通りと住吉通りのイルミネーション点灯事業にまで遡ります。従って、この冬で通算 21 回目となり、すっかり冬の風物詩として定着してきました。

約 500m 続くはかた駅前通りのケヤキ並木をはじめ、大博通り、住吉通り、筑紫口の街路樹に取り付けられた LED イルミネーションの総延長は約 1.5Km におよび、駅周辺の夜を暖かい光で包みます。

■点灯期間：2009 年 12 月 5 日(土)～2010 年 1 月 18 日(月) (45 日間)

■点灯時間：17:00～23:00

■装飾樹木数と色

◆はかた駅前通り	54 本：淡黄色 LED
◆大博通り、住吉通り、博多口	25 本：淡黄色 LED など
◆筑紫口	8 本：白色および淡黄色 LED 混色
計	87 本【221,500 球】



Hakatan OL Club Selection

Hakatan OL Club とは？

博多の良さや“博多の隠れ家的スポット”を探し、情報を発信することを通して、博多の街が、キラキラと輝く街になることを目的として活動している、博多駅周辺企業のOLによる企画提言チーム。※メンバー募集中！



福岡市博多区博多駅中央街
1-1 博多デイトス 1F (ほろ
よい通り) ■092-292-7535
■11:00～23:30 (OS 23:00)

日本再生酒場 もつ焼き処 い志井 博多デイトス店

女性も楽しめる、べた系もつ焼き立ち飲み！

今の立ち飲みブームを作り、新宿、丸の内、赤坂等で話題の大繁盛店が、いよいよ九州初進出。不景気な世の中、活力あふれる日本の酒場をもう一度、という思いから生まれた“もつ焼き処”です。新鮮な豚ホルモンを使った串は臭みもなく、一押しレバテキはレバーが苦手な方が手を出すほど。オープン以来連日人で溢れるカウンターには、女性グループもちらほら。たまにはお疲れの上司や同僚と一緒に美味しい串と冷たいビールで元気になりましょう！

「あなたはどっち派!? 日本再生酒場 VS スペイン BAR(バル)」



福岡市博多区店屋町 6-6 第
二政都ビル 1F
■092-282-8028 ■ランチ/
11:30～15:00、ディナー/
17:30～23:00、深夜バル/
23:00～4:00

CAFÉ DEL CANDY

『情熱のスペインバル』

店屋町の一角にあるスペイン料理“CAFÉ DEL CANDY”。一步店に足を踏み入れると目に飛び込んでくる真っ白な壁に濃い樹の色が映える店内、カウンターに並べられたタパス、聞こえてくるのは、情熱的なスペイン音楽…。そこはもうスペインです！時には、ギターの生演奏も聞けちゃいます。美味しいワインがぐびぐびすむイペリコ豚の生ハムやチーズといったタパス、締めめにパエリアなんていかがですか？情熱の国スペインの風を感じながら、盛り上がりませんか？

博多まちづくり推進協議会 活動スケジュール

12/ 1(火)	博多まち歩きフォトコンテスト展示会 (於：福岡空港第3ターミナル1階ロビー、～12/14)	12/17(木)	第 160 回 クリーンデイ
12/ 5(土)	冬のファンタジー・はかた'10 (～1/18)	12/21(月)	博多まち歩きフォトコンテスト展示会 (於：福岡市役所 1階ロビー、～12/25)
12/ 7(月)	第 4 回理事会 (於：JR 九州)	1/ 6(水)	博多まち歩きフォトコンテスト展示会 (於：西日本シティ銀行本店 1階ロビー、～1/22)
12/15(火)	臨時総会・忘年懇親会 (於：ハイアット・リージェンシー・福岡)	1/21(木)	第 161 回 クリーンデイ

編集
後記

このたび、協議会会報誌「はかたんだより」を創刊しましたが、いかがだったでしょうか。協議会の活動内容や博多のまちをもっと知って頂く為にも、このような会報誌が必要だろうと、マネジメント部会で検討してきました。部会とは別に編集会議を設け、会員のみなさんから集まって頂いたメンバーで編集会議を重ねました。年に 4 回ほど発行していきたいと思っていますので、何かご意見やご希望がありましたら、遠慮なく事務局 (JR 九州：092-474-7243) までご連絡ください♪>>><http://www.hakatan.jp>

◆編集会議メンバー一同(ウエルビー：古場、キリンビール：中井、西日本シティ銀行：佐藤・山中、福岡地所：秋吉、環境緑化を考える会：木村・倉富、福岡アジア都市研究所：兼子、JR九州：松岡・白浜・西島)